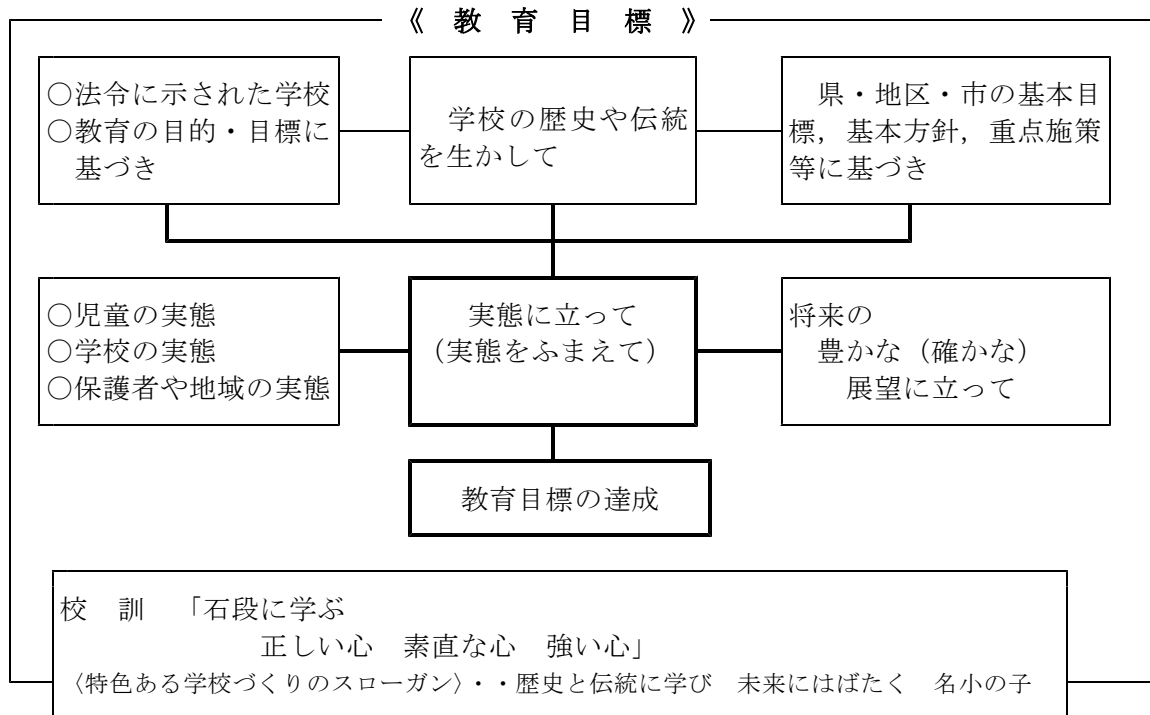


1 学校経営の基調

教育基本法や学校教育法等の法令，県，地区の基本目標「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」や基本方針，市の基本目標「地域の中で教え，学ぶ教育・文化のまちづくり」及び基本方針「地域に根ざしたふるさと教育～あまみの子どもたちを光に～」に即し，人権教育・生涯学習の観点に立って学校教育を推進する。

そのため，全職員が創立151周年の歴史と伝統を重んじて，将来を見据えながら児童や地域の実態を踏まえ，自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる「生きる力」を備えた人間の育成に努める。

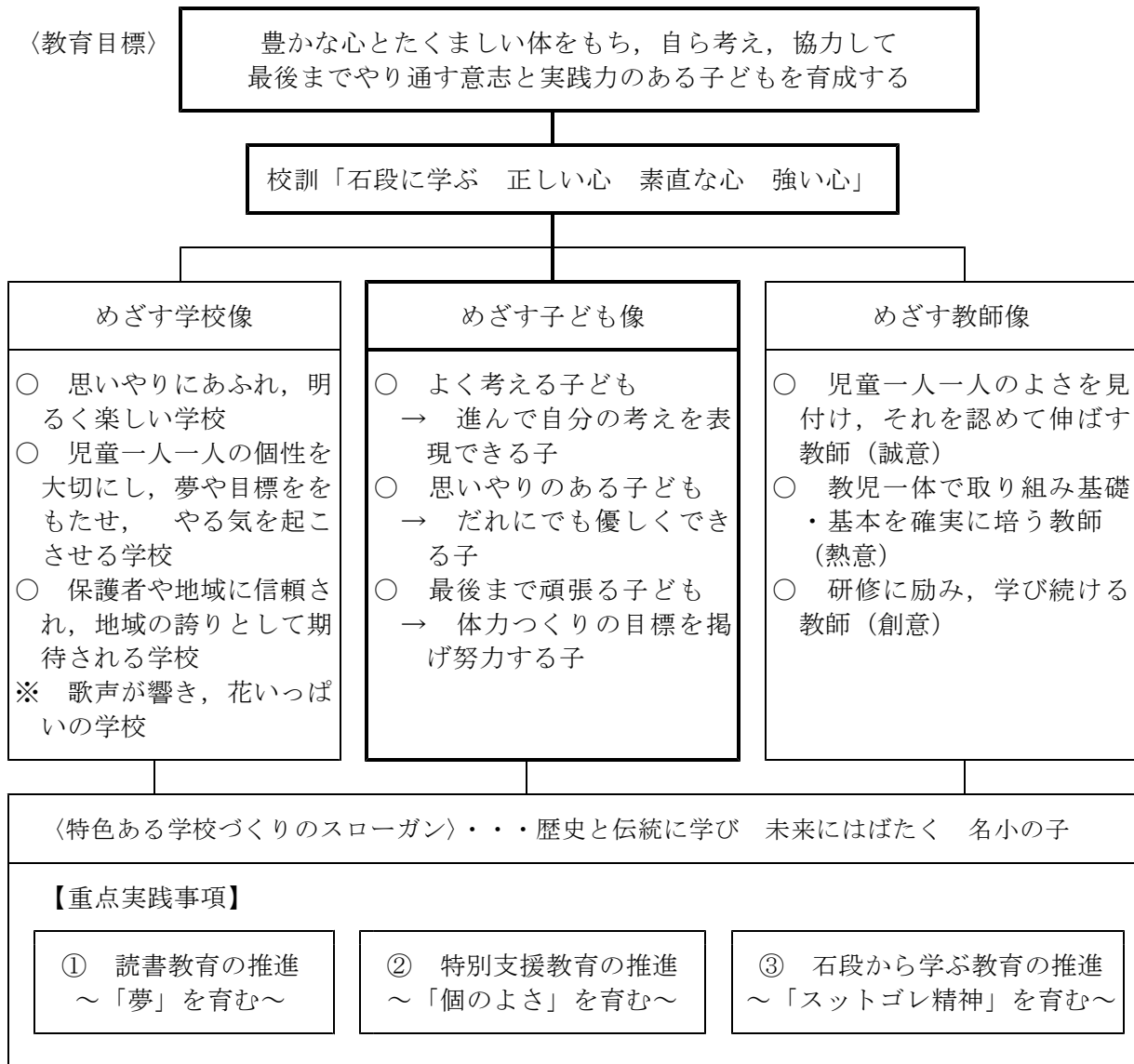


2 学校経営の主なポイント

公教育の理念を踏まえ，本校の優れた伝統・校風と校区の恵まれた教育風土を生かし，人権教育・生涯学習の観点に立った知・徳・体の調和のとれた全人教育を推進し，新しい時代に生きる心豊かな児童を育成する。

- (1) 児童・保護者・地域の実態に基づき，教育課題を把握し，全職員の協力体制を基調にして責任を果たす学校経営の充実に努める。
- (2) 歴史と伝統を創造的・発展的に継承し，特色ある学校づくりに努める。
- (3) 学習指導要領に基づき，授業をはじめとする諸教育活動の質的・量的な面からの充実に図り，個に応じた柔軟な指導に努める。
- (4) たくましい体力と気力を培い自己教育力に富む活気あふれる児童の育成に努める。
- (5) 保護者や地域との連携を密にし，信頼と協力によって開かれた学校づくりを一層推進して児童の心身の健全育成に努める。
- (6) 郷土の自然・文化・伝統を理解して尊重し郷土に誇りをもつ児童の育成に努める。
- (7) 職員一人一人の持ち味を発揮し，専門性と指導力を高めるための研修の充実に努める。
- (8) 「名小は一つ」をモットーに，親和協力・切磋琢磨する人間関係づくりに努め，同僚性を一層高める。
- (9) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間（11/1～11/7）の計画的な推進に努める。
- (10) 学校を美的に整備し，安全・安心で清潔感のある環境づくりに努める。

### 3 教育目標の具現化



### 4 特色ある学校づくり

- (1) 読書教育の推進～「夢」を育む～
  - 朝の読書、読書の時間の充実（拡充）
  - 読書の習慣化（下学年：年間120冊以上，上学年：年間100冊以上）
  - ※ 「ハッピーブックデー」（原則毎週水曜日）の取組充実
  - 読書月間・読書祭りの充実
- (2) 特別支援教育の推進～「個のよさ」を育む～
  - 特別支援教育の視点に立った諸教育活動の充実
  - インクルーシブ教育システムの構築
  - 合理的配慮の充実
  - 「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」に基づいた計画的な指導の充実
  - 外部専門機関、医療機関等との連携
- (3) 石段から学ぶ教育の推進～「ストゴレ精神」を育む～
  - 世界で初めて無血復帰を成し遂げた奄美の人々の郷土愛と粘り強さの浸透
  - 体力・気力づくりの充実
  - 創立記念日、奄美日本復帰の日などの充実
  - 郷土・学校に関する職員研修の充実 ※ 地域・学校の歴史，方言等
  - 東京都練馬区立中村小学校との交流活動の継続 ※夏休みに中村小使節団の受入予定

5 努力点・・・キーワードは「礼を正し、場を清め、時を守る」

※大島の教育Pamphlet 1～7の活用

(1) 学校ぐるみによる人権同和教育の充実  
(自尊感情を育むMom見つめる, 思いをめぐらす, 向き合う)

- ア 人権同和教育についての正しい認識と理解の深化
  - 同和問題をはじめとする様々な人権課題への理解
  - 人権教室の実施及び人権週間の取組
  - 人権に関する作品(標語・作文・ポスターなど)への意図的・計画的な応募
- イ 学級経営の充実と授業を通じた研修の推進
- ウ 人権意識の高揚や確認する場の設定(場と機会を捉えた適時指導)
- エ 作品(設営物の作品へのコメント), 欠席児童への対応(配布物・机など)
- オ 日常会話における言葉遣いを通じた意識の高揚(教師の児童への～さん付け)

(2) 「生きる力」を育む授業の充実

- ア 基礎学力をつける授業の実践
  - 「課題解決に向け, 学び合いのある授業」づくり
    - ・ じっくり考えさせる, 相手にわかるように説明させる, 確実に定着させる
    - ・ 「授業改善5つの方策」「学力向上アクションプラン」に基づく授業の充実
    - ・ 「授業の5つの約束」の徹底
    - ・ 読む活動・書く活動・まとめる活動の重視
    - ・ 「書く力」の育成～書く速さ, 量, 質を高める
    - ・ 主体的・対話的で深い学びを実現する教科指導の工夫(学び合いを大切に, 考えを広げたり深めたりする時間の確保)
    - ・ タブレット等(国語辞典)の効果的活用
    - ・ 学習指導要領を踏まえた, 各教科, 領域の確実な実施
  - 各教科の課題に対して, 児童が自ら気づき, 学ぶ楽しさ, わかる喜びを味わうことができ, 全児童の学力向上を図るため補充・発展的な問題に取り組む「チャレンジタイム」の充実
  - 一人一人の良さを認めて伸ばす指導の徹底と指導法・評価のあり方の改善工夫
    - ・ 机間指導・形成的評価の充実(赤ペンで○, 意図的指名で自己肯定感の醸成)
    - ・ 学力向上に向けた個別指導・補充指導の継続・充実
  - 授業力アップの改善工夫(研究授業, 研修の充実)
  - 自学自習能力の向上(家庭学習の定着・見届けの徹底)
    - ・ 「自学」への取組奨励, 高学年の「予習」(下読み)の奨励
- イ 教育機器の積極的な活用(プログラミング教育, GIGAスクール構想の推進)
- ウ 指導法改善(習熟度別学習・少人数学習など)によるよりきめ細やかな授業実践
- エ 学力向上に向けた研修の充実
- オ 指導と評価の在り方の改善工夫
- カ 各種コンクールへの積極的応募
- キ 一校一改善の共通理解・共通実践
- ク 学習ボランティアの活用(ゲストティーチャー等)

(3) 心のふれあう積極的な生徒指導の充実と心の教育の推進

※生徒指導の充実

- ア 一人一人が認められて大事にされる学級経営
- イ 一人一人の良さが生かされる特別活動
  - 学級活動・児童会活動・クラブ活動・学校行事
  - 異年齢集団活動(縦割り清掃・委員会活動等)
- ウ 全職員で取り組む指導体制の確立と実態に応じた適切な指導(生活のきまり等のHP掲載)
- エ 将来の夢を育む生き方指導(第5学年 歳の祝い)
- オ 生徒指導記録の活用と計画的な教育相談の実施(担任以外との教育相談機会の設定)
  - 無届け欠席児童の把握と速やかな家庭との連携, SSWとの密な連携

- カ 温かい人間関係づくりを目指した心の教育の設定
  - いじめ・不登校の予防と適切な指導 ※名瀬小 いじめ発見・解消システムの活用  
(いじめ防止基本方針に基づく対応, 情報の共有とSSWとの密な連携)
  - 学級活動におけるあまみっ子すこやかプログラムの完全実施と内容の充実
  - あまみっ子ジョイントプランの充実
  - 「学校楽しいーと」の実施と活用
- キ 関係機関・団体との連携強化
- ク 「一事徹底」の共通理解と共通実践
- ケ 「朝の会・帰りの会」の充実(友達や自分の良さ発見) ※ 歌声のひびく学校づくり

#### (4) 思いやりの心を育てる道徳教育の充実と環境教育の推進

- ア 「特別の教科道徳」の完全実施(年間35時間)
- イ 学習指導要領の趣旨に基づく「考え・議論する道徳」に向けた道徳的实践力を高める「道徳の時間」の指導法改善
  - 全体計画, 年間指導計画の見直し, 評価の研究・実践
- ウ 基本的な生活習慣や望ましい人間関係の育成を目指した道徳教育の実践
- エ 「私たちの道徳」や郷土の人材, 「郷土の先人に学ぶ」の活用
- オ 身のまわりの自然や社会生活に対する豊かな感受性を育む環境教育の実施
  - 一人一鉢栽培, 花づくり活動の取組(花いっぱい学校づくり)
  - 清掃活動の徹底(無言作業, 時間いっぱいの取組, 後始末の習慣化など)
  - ボランティア体験活動の取組(高学年としての自覚の醸成)
- カ 練馬区立中村小学校(東京都 5年に1回, 令和5年度来島)との交流活動及び修学旅行総合的な学習の時間を活用した平和学習プログラム

#### (5) 体力・気力づくりと保健・安全指導の充実

- ア 教科体育の充実と自主的・継続的な体力・気力づくりの実施
  - 「かごしまの子ども 体力向上プログラム」を生かした体力づくり
  - 「体力アップ! チャレンジかごしま」への取組(全学級で申請)
  - 自力登下校の奨励 ※登下校時の安全の取組と連動させる。
- イ 運動場や遊具施設等の有効利用と用具の後始末の徹底
- ウ 児童保健委員会や学校保健委員会の充実
- エ 健康診断・保健相談の適切な実施と事後指導の徹底(むし歯治療の促進)
- オ 保健の日・安全の日の充実と学校安全体制の確立(緊急事態への対応)
  - 風水害, 火災, 不審者対応, 地震・津波避難訓練の実施・充実(積極的な先進地視察)
- カ 学校内外における事故防止の徹底
  - 交通指導(自転車乗車時のヘルメット着用, 登下校時の道路横断※横断ハンカチの活用), 安全指導(廊下・階段の歩行)の徹底, 不審者対策の徹底
- キ 食に関する指導の徹底(食に対する感謝の心と栄養, 偏食, マナー指導)
- ク 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進と習慣化
- ケ 「一校一運動」の共通実践(動きを持続する運動 春夏:縄跳び, 秋冬:かけ足)

#### (6) 一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の充実

- ア 全校体制による特別支援教育の推進(児童一人一人のニーズへの適切な対応)
  - 校内教育支援委員会の充実
  - 特別支援教育の視点に立った教育活動の充実
  - ※ インクルーシブ教育システムの構築
- イ 校内教育支援委員会の機能的・計画的な運営
- ウ 特別支援学校との意図的・計画的な交流学习
- エ 通級指導教室の円滑な運営
  - 在籍校との連携と職員の研修会への積極的参加
  - 指導内容の充実と指導方法の研修(教育的ニーズの必要な児童への理解と対応)
- オ 関係機関等との連携(積極的な先進校視察)

(7) 家庭・地域及び関係機関との連携

- ア 地域に開かれた教育活動の推進（「学校評議員会」の充実）
- イ P T A活動の充実と出席率の向上
  - 学校行事，授業参観・学級P T Aへの出席率の向上
  - 「いってらっしゃい」運動
  - 「一家庭一家訓」運動
- ウ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間の充実
  - 学校参観週間の計画的な実施
  - ふれあい給食「試食会」の実施
- エ 関係団体との連携
  - 市民清掃活動（毎月第3日曜日）への参加率向上
- オ 地域の人材を活用した交流学习の推進
- カ ふれあい教室との情報交換
- キ 幼・保・小の連携及び小・中の連携（ジョイントプランの共通実践）
- ク 「家庭学習強調週間」（金久中学校の定期考査と連動）家庭学習60・90運動の強化
- ケ 「さわやかあいさつ運動」の展開
- コ 家庭教育学級の計画的な実施
- サ 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進と習慣化

(8) 郷土教育と国際理解教育の推進

- ア 郷土の人材等を活用した学習指導の展開 ※奄美群島日本復帰をととした郷土教育
- イ 郷土の民話・民謡・伝統文化・自然（動植物など）に親しむ活動の実践・・・

豊かな感性を育む
----------
- 「島唄・島口・きよら島運動」の実践 ※方言の伝承と活用
- ウ A L Tを活用した学習指導の展開
  - 外国の人との交流会
  - 外国語活動・外国語に親しむ教育実践

(9) 業務改善の推進と教職員の資質の向上

- ア 確かな学力の向上を目指す指導法の改善（研究の継続）
- イ 授業を通じた実践的研究の推進（奄美教育実践記録への取組）
- ウ 外部講師を招聘しての研修会の実施
- エ 学校評価の改善工夫
  - 自己評価・学校関係者評価・第三者評価の実施と教育活動へのフィードバック
- オ 全校態勢によるフレッシュ研修（初任校者研修）の充実及び後継者育成の推進
- カ 年間を通じた研修の啓発
- キ 服務規律の厳正確保（外部人材の活用を図る）
- ク 業務改善推進プランの策定